

い わ み ぎ ん ざ ん

世界遺産 石見銀山 特別講演会

「技術立国日本の原点」

～石見銀山そして江戸時代のSDGs社会～

参加
無料

800人
要予約

石見銀山・龍源寺間歩



御取納丁銀

(島根県立古代出雲歴史博物館蔵)



来場者プレゼント

「島根県産新米 1合」

「石見銀山クリアファイル」

アンケートの回答に
ご協力いただきます

日時 2025年 9月27日土
13時～15時30分(開場12時)

会場 大阪国際交流センター・大ホール
(大阪市天王寺区上本町8-2-6)

2027年(令和9年)、石見銀山は発見から500年、世界遺産登録から20周年の記念の年を迎えます。

石見銀山では新たな技術を導入し、多量の銀を生産して世界に影響を与えました。江戸時代には全国各地の鉱山で技術改良などが進められ、日本は世界でも有数の鉱山技術を持つ国となりました。

大阪・関西万博で最先端の技術が紹介されている今、技術立国日本の原点ともいべき石見銀山、そして江戸時代の社会について講演します。

当日は手話通訳があります

～大抽選会～

島根県の名産品など 200名様に当たります



石見神楽・大蛇



らとちゃんグッズ販売!

石見銀山グッズ
販売します!!

石見銀山



特産品
販売も
あります♪

旅行券 新米一升 日本酒 干物 出雲そば

石見銀山3施設入館無料チケット

10枚

デイリーバッグ

多機能ボールペン

施設: ①いも代官ミュージアム(石見銀山資料館) ②熊谷家住宅 ③代官所地役人旧河島家

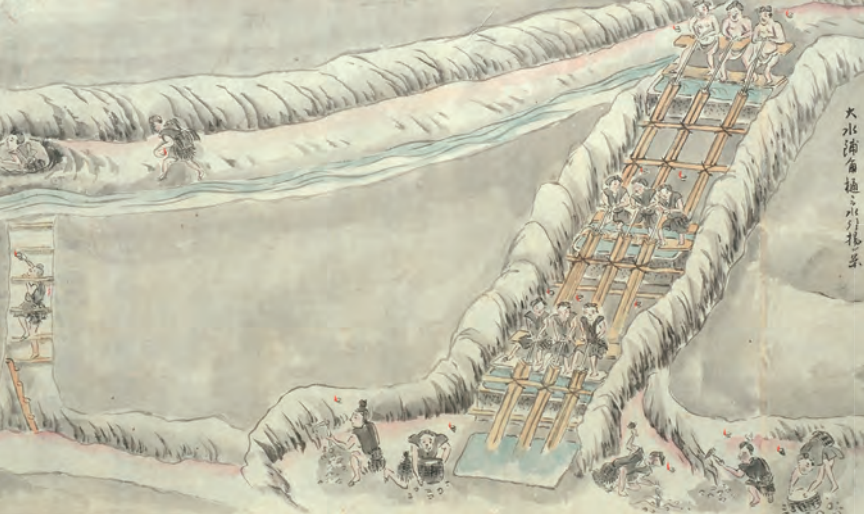
当日ロビー展 ● 石見神楽の蛇胴・衣裳・お面展示 ● 大田市観光案内・物産販売 ● 石見銀山パネル展示

講演会の詳細と申し込みは裏面をご覧ください

主催: 島根県教育委員会

主管: よみうりカルチャー OSAKA

後援: 読売新聞大阪本社



絵巻(部分):様々な技術を用いて銀を採掘する様子 ©大森銀山図解(中村俊郎氏蔵)

2027年は
石見銀山発見
500年



鉄鍋(大田市教育委員会蔵):
銀量産の秘密兵器

20th
500th
石見銀山
世界遺産登録20周年
WORLD HERITAGE REGISTRATION 20th ANNIVERSARY
石見銀山発見500年
500th ANNIVERSARY OF THE DISCOVERY OF IMAMI GINZAN



石見銀山大森の街並み



葉蒸管之図(石見銀山資料館蔵): 鉱山病予防のための最新送風機

講演会・講師プロフィール

講演 1

江戸時代のSDGs社会

世界に先駆けてSDGs社会を達成した江戸時代の社会と、それを支えた技術について解説します。

国立科学博物館名誉研究員 鈴木 一義 氏

1987年より国立科学博物館理工学研究部、2014年から産業技術史資料情報センター長。研究対象は、日本における技術の発展過程。特に江戸時代から現代にかけての技術の発展状況を、博物館的な実物資料の視点から実証的な見地で調査、研究。



講演 2

石見銀山の経営と技術

石見銀山を中心に、江戸時代の国内鉱山における金属生産について、経営と技術的な側面から解説します。

石見銀山資料館館長 仲野 義文 氏

専門は、日本近世史。特に鉱山の支配や経営・技術について研究を行う。島根県立大学地域政策学部客員研究員、石見銀山遺跡学術戦略会議委員。



石見銀山の動画はこちら▶



会場

大阪国際交流センター 大ホール

(大阪市天王寺区上本町 8-2-6)

- 谷町九丁目駅 ⑤出口から徒歩 600m
- 谷町九丁目駅 ⑩出口から徒歩 500m
- 四天王寺前太陽ヶ丘駅 ①出口より徒歩 500m
- 大阪上本町駅 ⑭出口より徒歩 400m



申し込み・問い合わせ先

HP、QRコード、メール、FAXのいずれかで。

住所・氏名・電話番号・参加人数を明記のうえ、下記まで。参加証を送ります。

よみうりカルチャーOSAKA「石見銀山講演会」係

メール honbu@oybc.co.jp FAX 06-6361-3327

問い合わせは ☎ 06-6361-3325 (平日10時~17時)

大阪市北区野崎町 5-9 読売新聞大阪本社内

よみうりカルチャー
OSAKA

HP よみカル大阪 検索

